

気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言への賛同について

2021 年 9 月 30 日
オークマ株式会社

オークマ株式会社（以下、当社）は、このたび「気候変動関連財務情報開示タスクフォース（以下、TCFD[※]）」提言への賛同を表明しましたのでお知らせします。

当社は、気候変動が事業に与える影響を認識し、今後、TCFD の提言に沿った情報開示の更なる充実を図ってまいります。

当社は、これまでも生産加工の過程において、高精度生産と環境対応を両立させる技術、ソリューション^{*1*2}を開発し提供することで、環境負荷の低減に貢献してきました。

NC 装置を自社開発する総合一貫の工作機械メーカーだからこそ実現できる機械、制御、情報、AI の融合技術で、長年に亘り環境問題、社会課題の解決に取り組んできました。

今後とも環境問題や社会課題の解決に寄与する技術、ソリューションの開発に努め、持続可能な社会、脱炭素社会の実現に向け、自社での CO2 削減の活動と環境対応製品の提供を通じて、一層の貢献を果たしてまいります。

^{*1} サーモフレンドリーコンセプト：室温変化が有る工場環境においても高精度加工を実現する機電情知ソリューション。温度変化を受け入れる斬新な機械設計技術を基本に、独自の制御技術と情報処理技術に長年培った熱変位分析のノウハウを融合することで、特別な空調がなくても、高い精度安定性を実現。高い信頼性で 50,000 台以上の出荷実績があります。

^{*2} ECO suite：精度を維持した状態で機械の周辺機器、冷却装置等を運転不要時にストップさせる状態管理ソリューション。冷却の要・不要を機械が自ら判断し、待機電力の削減や運転電力の低減により省エネルギーを実現します。

◆ 気候変動関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）の提言に沿った情報は「OKUMA CORPORATE REPORT 2021 統合報告書」にてご覧いただけます。

<https://www.okuma.co.jp/ir/>

※ TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）：気候関連財務情報の開示を推進するために金融安定理事会（FSB）によって 2015 年 12 月に設立されたタスクフォース。2017 年 6 月に最終報告書を公表し、企業等に対し、気候変動リスク等の情報開示を推奨しています。